



KEIO SPORTS SDGs

シンポジウム

2025

2025 sat.

3.15

13:00~17:00
(開場12:30)

スポーツが創る 持続可能な社会へ



PU Play Us.
Play Universal.

会場 慶應義塾大学日吉キャンパス
独立館DB203教室

参加費 無料

定員 200名 ※後日、講演動画を配信予定
(申込者への期間限定公開)

参加申込方法 Peatixでの事前申込
(<https://keiosportssdgs.peatix.com/>)



主催：慶應義塾大学

担当：KGRI 慶應スポーツSDGsセンター スポーツ医学研究センター
大学院健康マネジメント研究科 大学院システムデザイン・マネジメント研究科
体育研究所 SFC研究所 xSDG・ラボ 医学部スポーツ医学総合センター
グローバルリサーチインスティテュート

後援：スポーツ庁 厚生労働省 神奈川県 横浜市にぎわいスポーツ文化局
横浜市スポーツ協会 健康・体力づくり事業財団 笹川スポーツ財団
NPO法人日本健康運動指導士会 慶應ラグビー倶楽部
神奈川県立産業技術総合研究所

●問い合わせ先

慶應義塾大学 スポーツ医学研究センター
電話：045-566-1090 FAX：045-566-1067
e-mail:keiosportssdgs@gmail.com



慶應義塾は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

企画概要

KEIO SPORTS SDGsは、慶應義塾のスポーツ・運動・身体活動を推進する専門部門と関連部門が連携する横断型プラットフォームです。自治体や企業など多様なステークホルダーと協力し、持続可能でインクルーシブなスポーツ・身体活動の促進を目指して、広範なプロジェクトに取り組んでいます。2022年度以降は、慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュートのスタートアップセンターとして活動し、2024年4月からは正式なセンターとして活動を拡大してきました。

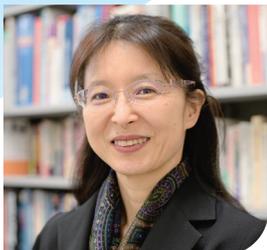
2024年度は、4つの専門分科会を中心に、スポーツを通じた持続可能な社会づくりに向けた取り組みを強化しています。本シンポジウムでは、2024年度のKEIO SPORTS SDGsの進捗状況や具体的な取り組み事例を報告するとともに、スポーツの環境面への利益やインクルーシブな価値を再考する機会とします。さらに、各分科会からの最新のアップデートを共有し、スポーツを通じた持続可能な未来に向けて、多様なステークホルダーとの連携を深める場とします。

シンポジウム趣旨説明

KEIO SPORTS SDGs
本年度の活動と今後の展望

慶應スポーツSDGsセンター センター長
スポーツ医学研究センター
大学院健康マネジメント研究科 教授

小熊 祐子



特別講演

スポーツとSDGのその先へ

大学院政策・メディア研究科 教授
SFC研究所xSDG ラボ代表

蟹江 憲史



セッション①

自然と身体を動かしたくなる地域づくり ～誰一人取り残さない環境～

人・地域・社会とのつながりで
育てる「自然とアクティブに
なれる環境」

筑波大学体育系 助教

辻 大士



子どもから高齢者の
日常的な身体活動を促す
都市・住宅環境とは

慶應義塾大学 名誉教授/
一般財団法人住宅・建築SDGs
推進センター 理事長

伊香賀 俊治



●モデレーター

慶應スポーツSDGsセンター センター長 スポーツ医学研究センター・大学院健康マネジメント研究科 教授 小熊 祐子
工学院大学 教育推進機構 准教授 武田 典子

セッション②

インクルーシブスポーツ ～誰一人取り残さないスポーツ～

2025年デフリンピックから
インクルーシブスポーツの
価値を考える

筑波技術大学
障害者高等教育研究支援センター
教授

中島 幸則



パラリンピアンをサポート
を通じて考える
インクルーシブスポーツ：
2024パリ大会の経験から

日本陸上競技連盟医事委員会トレーナー部
運営部員 大学院健康マネジメント研究科
公衆衛生・スポーツ健康科学
専攻 後期博士課程

國田 泰弘



●モデレーター

体育研究所 大学院健康マネジメント研究科 准教授 稲見 崇孝 スポーツ医学研究センター 研究員 平田 昂大

オンライン特別講演

Opportunities for systems approaches to promoting physical
activity at the city and national level

Emeritus Professor Adrian Bauman
The University of Sydney, Australia

